

2024年2月2日

世界初の二温度帯対応 CA コンテナの海上トライアル輸送を開始  
「ドン・キホーテ」海外店舗向け、PPIH、NAX JAPAN と共同で

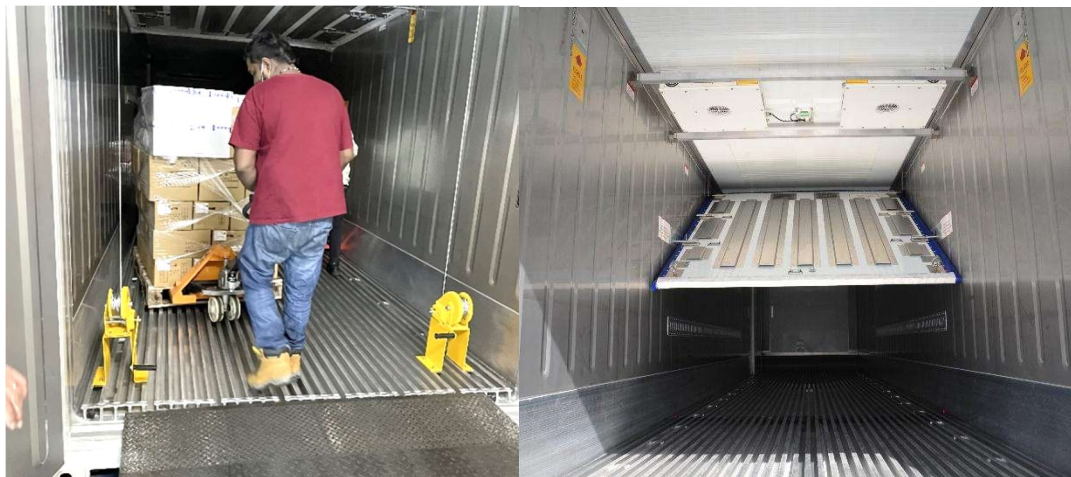
<2024年2月2日、東京> - オーシャン ネットワーク エクスプレス(ONE)と株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(PPIH、東京都目黒区)および NAX JAPAN 株式会社(東京都中央区)は、二温度帯対応 CA(Controlled Atmosphere)コンテナを利用した初の海上トライアル輸送を共同で開始しました。本コンテナは1本で2つの異なる温度帯の貨物を輸送するのみならず、コンテナ庫室内の空気組成を変えて青果物などの長期に渡る鮮度維持を可能とする CA 機能を備えています。CA 機能を備えた二温度帯対応コンテナの海上輸送利用はこれが世界初で、PPIH が展開する総合ディスカウントストア「ドン・キホーテ」の海外店舗向けに、日本から複数種類の生鮮品・果物を輸送します。これにより少量多品種の貨物のより効率的な輸送やコスト削減を図るのみならず、CO2排出量の削減、在庫リスク低減によるフードロスの削減などが期待されています。



「ドン・キホーテ」の公式キャラクター「ドンペン」と NAX のロゴがあしらわれた二温度帯対応 CA コンテナ

本コンテナは異なる温度帯に対応するため、庫内中央部に開閉可能な間仕切りを備えています。これにより、リーファーユニット(冷凍機)に近い側の庫内は通常のリーファーコンテナと同様、 $-30^{\circ}\text{C}$ から $+30^{\circ}\text{C}$ までの冷凍冷蔵・定温輸送に対応。もう一方の庫内には、天井部分にサーマルファンを取り付けることで天井伝いに冷気を送り込み、 $-5^{\circ}\text{C}$ から $+30^{\circ}\text{C}$ までの温度帯に対応します。中央部の間仕切りは前後に動かす

ことができ、必要に応じて庫室の広さを調整するほか、不要時には天井部に格納して通常のリーファーコンテナとして利用が可能です。



PPIH は現在、アジア6つの国と地域で「DON DON DONKI」など計43店舗(2023年12月末現在)を、日本産品を中心に提供するジャパブランド・スペシャリティストアとして展開しております。各店舗では日本の青果物など生鮮食品が高い人気を持ちますが、一方でこれまで海上輸送期間中の鮮度保持が課題となっていました。また、タイやマレーシアなど店舗数の少ない国向けでは、貨物量が少ないため、コンテナ積載効率の改善や輸送コストの低減も課題でした。今回、二温度帯対応 CA コンテナを活用することでコンテナの積載効率を高め、より少量多品種の生鮮品や果物を1本のコンテナで輸送することを目指すとともに、鮮度を維持した輸送によるフードロス削減への効果も期待されています。また NAX JAPAN からは生鮮品の輸出における物流パートナーとして協力を得ております。

また、本コンテナの製造および試験輸送に当たっては、農林水産省が実施する農水水産物・食品輸出促進緊急対策事業から輸出物流構築緊急対策事業(令和4年度補正)の支援を受けています。

ONE と PPIH、NAX JAPAN は今後、トライアル輸送を継続して実施し、日本の農林水産物のより安定的な輸出とその促進に貢献してまいります。

#### ◆オーシャン・ネットワーク・エクスプレス(ONE)について

オーシャン・ネットワーク・エクスプレス(ONE)は2017年7月7日に、川崎汽船、商船三井、日本郵船の3社で定期コンテナ船事業を統合し設立されました。事業運営会社をシンガポールに設立するとともに、地域統括拠点を香港、シンガポール、英国、米国、ブラジルに置き、2018年4月にサービスを開始しています。現在は220隻以上のコンテナ船隊を運航し、世界約120カ国をカバーする170以上のサービスネットワークを通じて信頼性が高く迅速な国際輸送サービスを提供しています。ONEは169万TEUの船腹規模を有する世界第7位のコンテナ船社であり、世界的な外航船社コンソーシアムであるTHE Alliance (THEA)に加盟しています。

## ◆パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(PPIH)について

「ドン・キホーテ」などのディスカウント事業をはじめ、「アピタ」「ピアゴ」などの総合スーパー事業、米国やアジアにおける海外リテール事業など、2023年12月末現在で国内619店舗、海外109店舗を展開する。2023年6月期グループ総売上高は1兆9,368万円。

## ◆NAX JAPANについて

NAX JAPANは、生鮮品・航空部品・医薬品をはじめとしたタイムクリティカルな貨物の取り扱いに特化したフォワーディング、通関、倉庫サービスを提供する国際物流会社です。

私たちは、「CEIV フレッシュ認証」をはじめとした認定・認証の取得や鮮度保持システムの導入など、輸送品質向上に向けた様々な取り組みを行うことで信頼確保の実現に努めています。物流の『コンシェルジュ』としてお客様に寄り添い、あらゆる選択肢の中からお客様に最適な手段を提案しています。

### <本件に関するお問合せ>

オーシャン・ネットワーク・エクスプレス・ジャパン 広報課

TEL:080-2581-6231 MAIL:[jp.legalga.pr@one-line.com](mailto:jp.legalga.pr@one-line.com)

パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス 広報室

TEL:03-5725-7666 MAIL:[pr@ppih.co.jp](mailto:pr@ppih.co.jp)

NAX JAPAN 広報室 担当:蓮見

TEL:070-2497-8913 MAIL:[hasumi@naxjapan.com](mailto:hasumi@naxjapan.com)